

# 決算概要説明資料

(2011年3月期決算 業績説明会)

2011年5月12日



# ◎目次

## ➤ 2011年3月期 決算概要

1. 東日本大震災の業績への影響	・・・ P3
2. 総括(数理差異除くベース)	・・・ P4
3. 総括	・・・ P5
4. 売上高及び経常利益	・・・ P6
5. 経常利益増減実績	・・・ P7
6. 住宅事業の受注・販売実績	・・・ P8
7. 投資案件	・・・ P9

## ➤ 2012年3月期 業績予想

1. 総括	・・・ P11
2. 売上高及び経常利益	・・・ P12
3. 経常利益増減予想	・・・ P13
4. 住宅事業の受注・販売見通し	・・・ P14
5. 投資案件	・・・ P15
6. 損益および売上高経常利益率	・・・ P16

# 2011年3月期 決算概要

---

# 1. 東日本大震災の業績への影響

## <2011年3月期損益への影響>

- ・注文住宅事業で約60棟の引渡し遅延。  
⇒2011年3月期の完工棟数が減少。

## ・震災特別損失(7億8千万円)

### ⇒主な項目

- ・木材建材事業:在庫・固定資産の滅失損失 …約1億円
- ・住宅事業 :工事中物件の原状回復費用等 …約1億円  
:引渡済物件の巡回点検費用 …約3億円
- ・その他 :事務所・展示場・工場の原状回復費用 …約1億円  
:取引先等に対する復旧支援等

## <2012年3月期損益への影響>

⇒先行き不透明感強い。特別損失計上で2億円。

## 2. 総括(数理差異除く)

◆新設住宅着工戸数の増加により堅調に推移

◆数理差異を除く本業ベースの経常利益 170億円(前期比+139.4%)

(単位:億円)	数理差異除くベース			
(連結)	10/3期	11/3期	前期差	前期比
売上高	7,239	7,975	+736	+10.2%
売上総利益	1,243	1,326	+83	+6.7%
販管費	1,169	1,155	△13	△1.2%
営業利益	74	170	+96	+130.7%
経常利益	71	170	+99	+139.4%
当期純利益	10	69	+59	+614.5%

数理差異の影響	
10/3期	11/3期
△24	+28
+24	△28
+24	△28
+14	△17

### 3. 総括

◇決算短信参照 p. 45

◆数理差異 △28億円:年金資産の運用悪化

⇒ 経常利益 142億円 (前期比+50.1%)

◆特別損益 △32億円:震災関連、工場譲渡に関連する損失等

⇒ 当期純利益 52億円 (前期比+117.7%)

(単位:億円)

(連結)	決算ベース			
	10/3期	11/3期	前期差	前期比
売上高	7,239	7,975	+736	+10.2%
売上総利益	1,243	1,326	+83	+6.7%
販管費	1,145	1,183	+38	+3.3%
営業利益	97	142	+45	+46.1%
経常利益	95	142	+47	+50.1%
当期純利益	24	52	+28	+117.7%

## 4. セグメント売上高及び経常利益

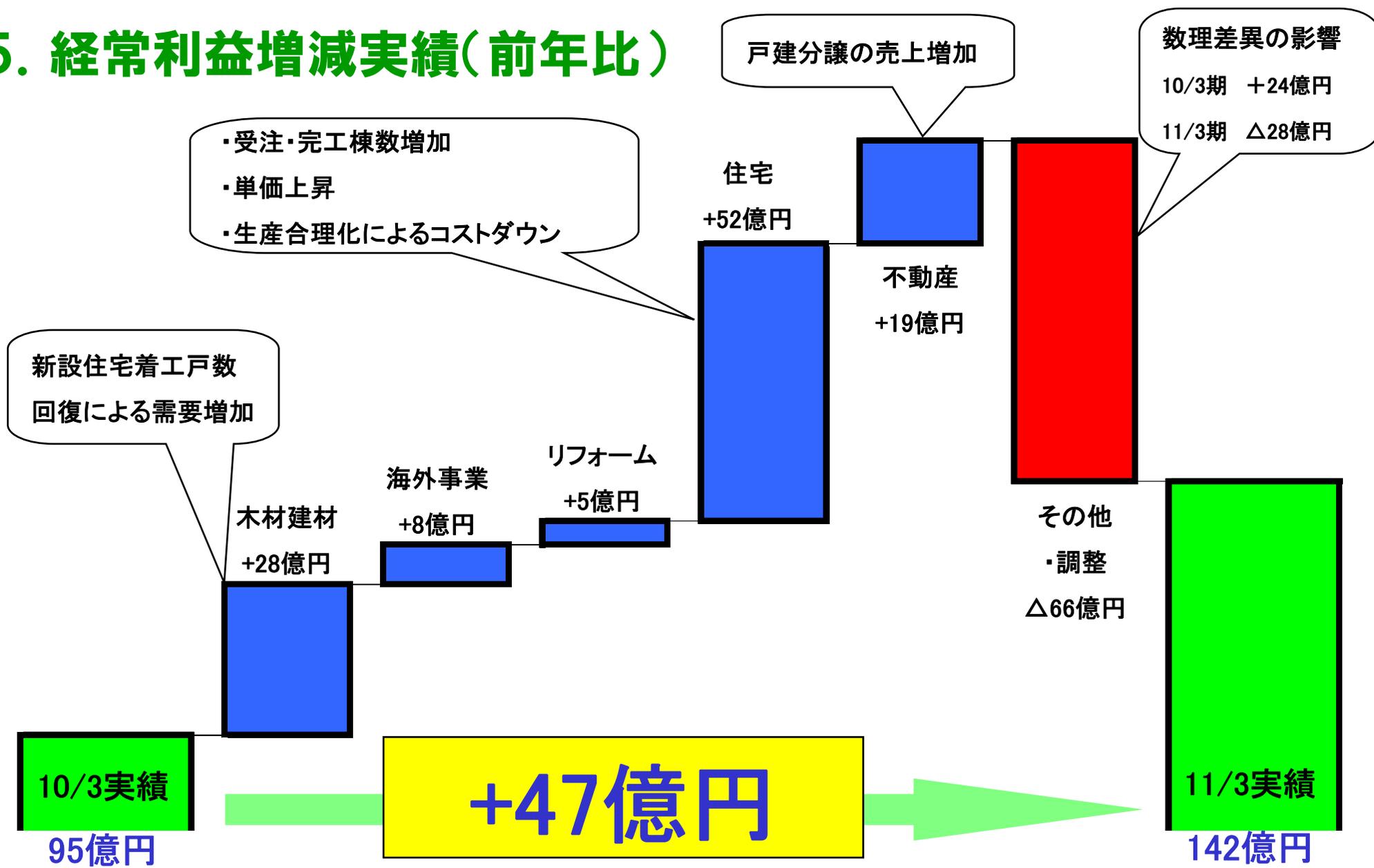
◇決算短信参照 p. 45

(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	10/3期	11/3期	前期差	前期比	10/3期	11/3期	前期差	前期比
木材建材事業	3,414	3,902	+488	+14.3%	20	48	+28	+141.7%
海外事業	255	332	+78	+30.5%	△26	△18	+8	—
住宅事業	3,383	3,463	+80	+2.4%	133	190	+57	+43.3%
不動産事業	382	509	+127	+33.3%	△10	9	+19	—
その他	152	135	△16	△10.8%	6	5	△1	△14.0%
調整	△346	△367	△20	—	△28	△92	△65	—
合計	7,239	7,975	+736	+10.2%	95	142	+47	+50.1%

- 木建 : 新設住宅着工戸数の回復による販売数量の増加。
- 海外 : 既存製造事業は順調に推移。北米住宅はマーケット低迷により苦戦。
- 住宅 : 完工棟数の増加や生産合理化によるコストダウン等により利益増。
- 不動産 : 戸建分譲の販売増加により、売上・利益増加し、経常黒字。

# 5. 経常利益増減実績(前年比)



## 6. 住宅事業の受注・販売実績 ◇決算短信参照 p.46

◆戸建注文住宅：受注・完工の金額・棟数はいずれも前期を上回った。

B F 構法・太陽光パネル搭載比率アップ、外構一体受注促進で、  
受注・販売単価も上昇。

(金額:億円)		契約(受注)金額				販売金額			
		10/3期	11/3期	前期差	前期比	10/3期	11/3期	前期差	前期比
建築請負	(棟) 戸建注文住宅	(8,593棟) 2,652	(8,926棟) 2,844	(+333棟) +192	(+3.9%) +7.2%	(8,580棟) 2,642	(8,721棟) 2,709	(+141棟) +67	(+1.6%) +2.5%
	木造A P 請負	70	73	+4	+5.4%	56	67	+11	+18.7%
	その他請負	31	2	△29	△94.8%	80	36	△45	△55.7%
分譲・ 開発事業	戸建分譲	—	—	—	—	79	96	+17	+21.9%
	土地	—	—	—	—	60	58	△2	△3.6%
	不動産開発	—	—	—	—	20	97	+77	+388.7%
	その他	—	—	—	—	73	69	△4	△5.6%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

## 7. 投資案件

### ◆設備投資

<※取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	10/3期	11/3期	前期差	前期比
有形固定資産	106	119	+13	+12.1%
無形固定資産	16	24	+8	+55.9%
その他	4	2	△2	△45.6%
合計	126	146	+20	+15.7%

### ◆投資の主な内容

不動産投資 …39億円

ベトナムパーティクルボード工場建設 …22億円

海外製造事業の設備投資 …17億円

システム投資 …18億円

# 2012年3月期 業績予想

---

# 1. 総括

◇決算短信参照 p.45

- ・重点収益事業(リフォーム・海外事業)の事業拡大に向けた戦略継続
- ・コア事業(木材建材・注文住宅事業)は地域戦略によるシェアUPを図る

(単位:億円)

(連結)	11/3期 実績	12/3期 予想	前期差	前期比	11/3期 〔数理差異 除く〕	数理差異除く	
						前期差	前期比
売上高	7,975	8,150	+175	+2.2%	7,975	+175	+2.2%
売上総利益	1,326	1,375	+49	+3.7%	1,326	+49	+3.7%
販管費	1,183	1,195	+12	+1.0%	1,155	+40	+3.4%
営業利益	142	180	+38	+26.4%	170	+10	+5.7%
経常利益	142	185	+43	+30.2%	170	+15	+8.8%
当期純利益	52	100	+48	+93.2%	69	+31	+46.0%

## 2. セグメント売上高及び経常利益

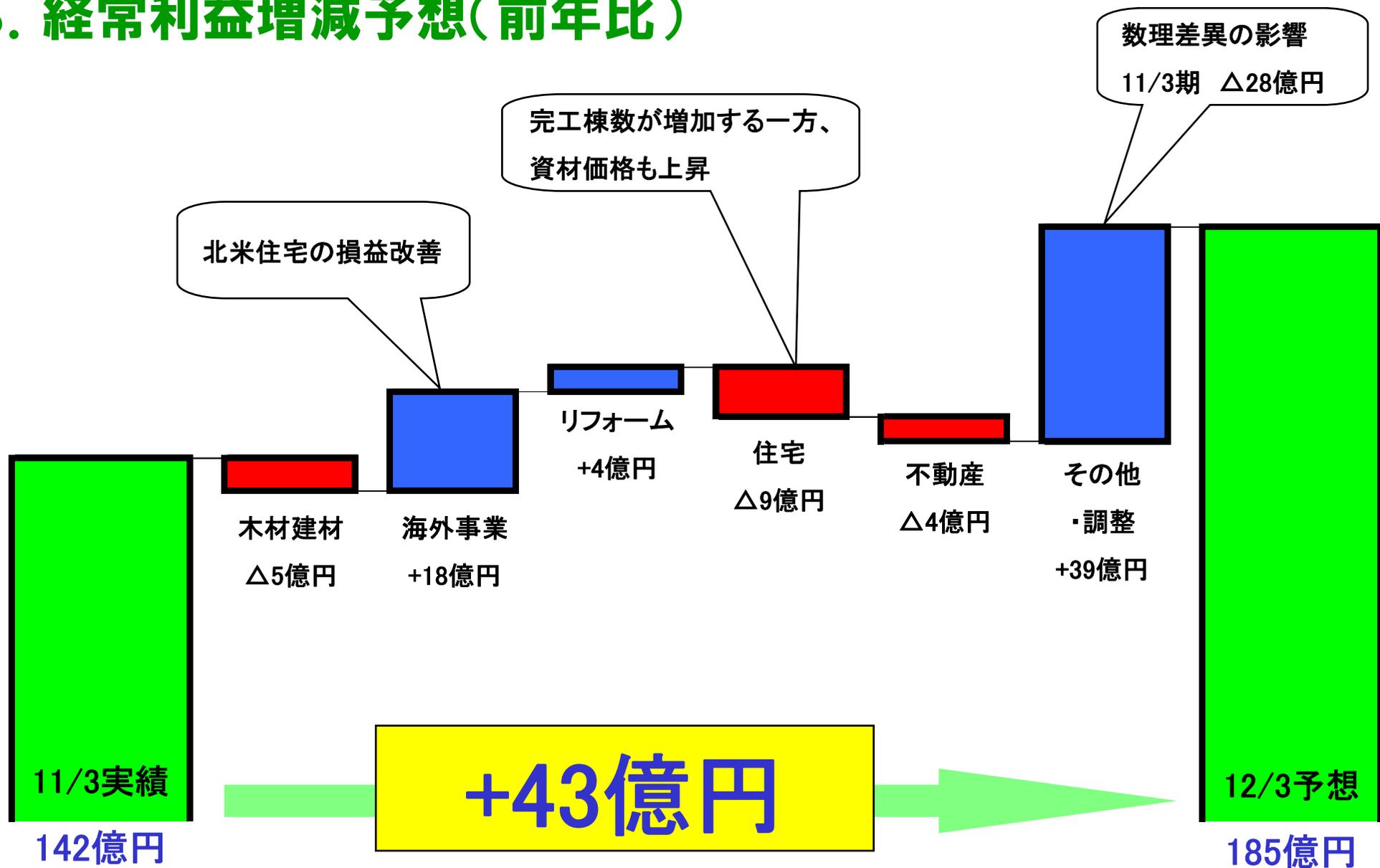
◇決算短信参照 p. 45

(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	11/3期	12/3期	前期差	前期比	11/3期	12/3期	前期差	前期比
木材建材事業	3,902	3,880	△22	△0.6%	48	43	△5	△11.3%
海外事業	332	380	+48	+14.3%	△18	0	+18	—
住宅事業	3,463	3,670	+207	+6.0%	190	185	△5	△2.6%
不動産事業	509	480	△29	△5.7%	9	5	△4	△44.6%
その他	135	110	△25	△18.7%	5	3	△2	△40.2%
調整	△367	△370	△3	—	△92	△51	+41	—
合計	7,975	8,150	+175	+2.2%	142	185	+43	+30.2%

- 木建 : 業界NO.1 商社として市場ニーズに応えるとともに利益確保を目指す。
- 海外 : 製造事業および北米住宅事業で損益改善。
- 住宅 : 完工棟数増による増収を見込むものの、資材価格も上昇。
- 不動産 : 収益性向上のための事業モデルの再構築。

### 3. 経常利益増減予想(前年比)



## 4. 住宅事業の受注・販売見通し

◇決算短信参照 p.46

- ◆戸建注文:受注は、被災エリアでの復興需要が想定される一方、全国的な住宅取得マインド低下の懸念もある。都市圏戦略・商品戦略等着実に実行することにより、前期比+74棟の9,000棟を計画。  
完工棟数は期初受注残棟数により8,900棟となる見通し。

(金額:億円)		契約(受注)金額				販売金額			
		11/3期	12/3期	前期差	前期比	11/3期	12/3期	前期差	前期比
	(棟)	(8,926棟)	(9,000棟)	(+74棟)	(+0.8%)	(8,721棟)	(8,900棟)	(+179棟)	(+2.1%)
建築請負	戸建注文住宅	2,844	2,890	+46	+1.6%	2,709	2,854	+145	+5.4%
	木造AP請負	73	86	+13	+17.1%	67	67	+0	+0.3%
	その他請負	2	10	+8	+526.6%	36	5	△31	△85.9%
分譲・開発事業	戸建分譲	—	—	—	—	96	100	+4	+4.5%
	土地	—	—	—	—	58	46	△12	△20.5%
	不動産開発	—	—	—	—	97	118	+21	+21.6%
	その他	—	—	—	—	69	70	+1	+1.2%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

## 5. 投資案件

## ◆設備投資

&lt;※取得ベース&gt;

(単位:億円)

(連結)	11/3期	12/3期	前期差	前期比	10/3期
有形固定資産	119	125	+6	+4.8%	106
無形固定資産	24	33	+9	+35.6%	16
その他	2	2	△0	△7.0%	4
合計	146	160	+14	+9.8%	126

## ◆投資の主な内容

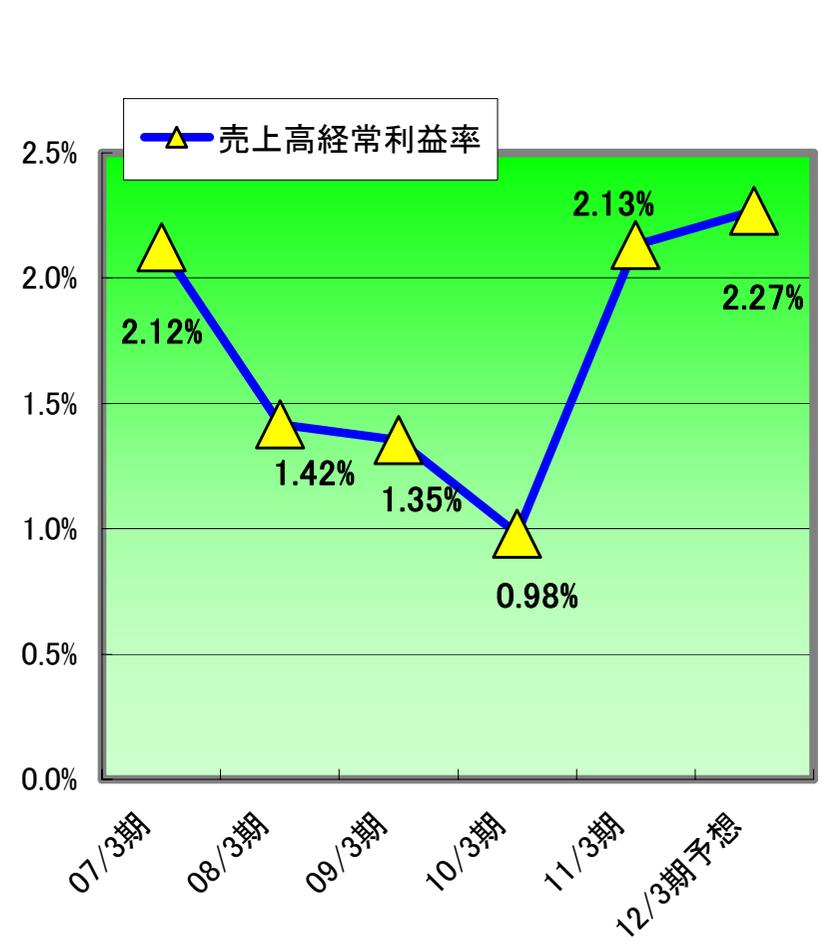
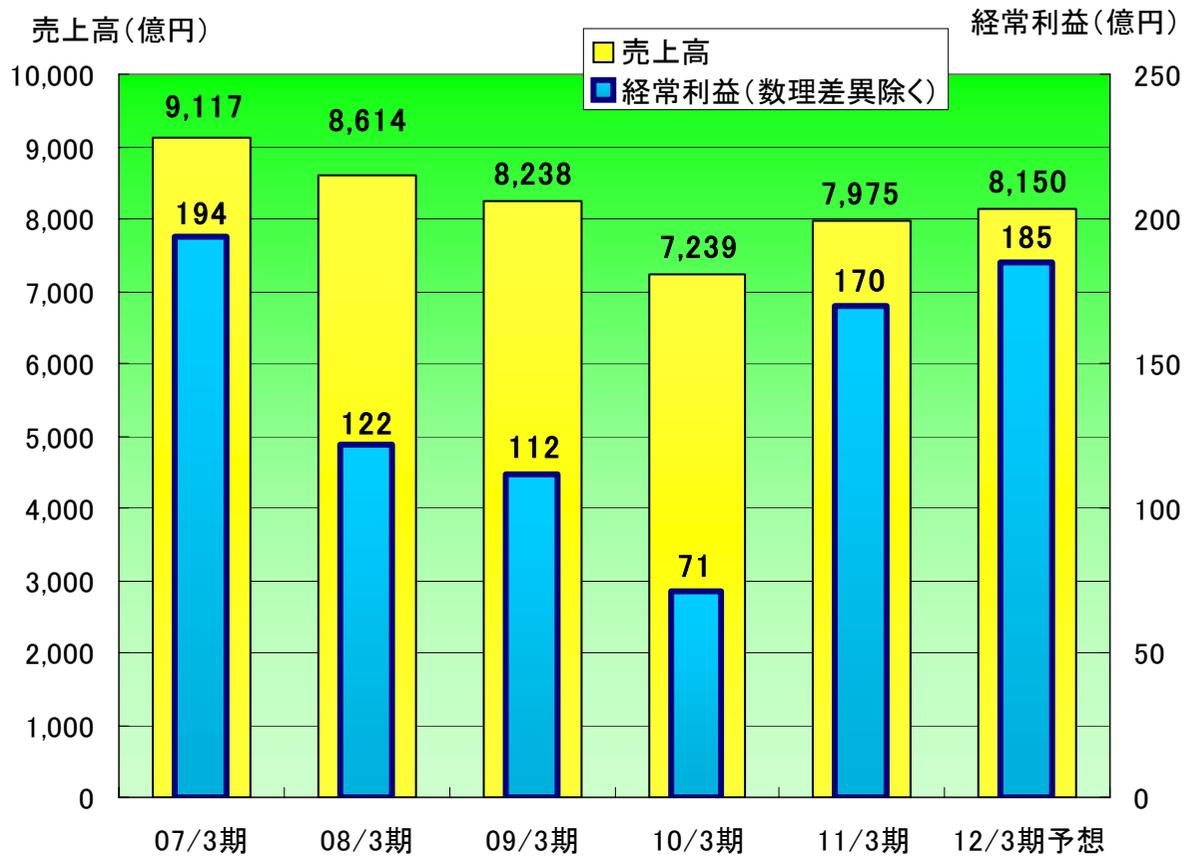
ベトナムパーティクルボード工場建設 …39億円

住宅展示場 …29億円

国内・海外製造拠点設備投資 …20億円

ソフトウェア … 20億円

# 6. 損益および売上高経常利益率の推移(数理差異除くベース)



※ 12/3期は予想数値

※ 11/3期以前の経常利益は数理差異を除いた数値

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

